

2021年12月22日

各 位

会 社 名 テックポイント・インク  
(Techpoint, Inc.)  
代 表 者 名 最高経営責任者兼取締役社長  
小里 文宏  
(コード番号：6697 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 株式会社テックポイントジャパン  
代表取締役社長 近藤 浩  
(03-6205-8405)

### 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2021年12月21日（米国西海岸標準時間）開催の取締役会において、下記のとおり、2022年中に合計2回の剰余金の配当を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 配当（分配金の支払い）の内容

当社取締役会は、2021年12月21日（米国西海岸標準時間）、2022年度の特別現金配当として、1株当たり合計0.50ドルを、1株当たり0.25ドルの2回に分けて当社の株主に対して支払うことを決議いたしました。

当社の有価証券信託受益証券（以下「JDR」といいます。）に係る信託受託者である三菱UFJ信託銀行株式会社及び日本マスタートラスト信託銀行株式会社（総称して以下「信託受託者」といいます。）は、当社の株主としてかかる配当を受領した後、当社、みずほ証券株式会社及び信託受託者との間で締結された2017年8月31日付の「上場外国株信託受益権受益証券発行信託契約及び発行会社にかかる契約書」に基づき、当該受領した配当金を原資としてJDRの保有者に円貨で分配します。

配当金及びJDRの保有者に対する分配金の情報は以下の通りです。

|                     | 配当金・JDRの保有者に対する分配金 |                            | 直近の配当予想 | 前期実績        |
|---------------------|--------------------|----------------------------|---------|-------------|
|                     | (2022年12月期)        |                            |         | (2021年12月期) |
|                     | 1回目                | 2回目                        |         |             |
| 基準日                 | 2022年1月31日         | 確定次第開示（2022年の第2四半期中の開示を予定） | —       | —           |
| 1株当たり配当金<br>（米ドル建て） | 0.25米ドル<br>（注1）    | 0.25米ドル<br>（注1）            | —       | —           |
| 1JDR当たり分配金<br>（円建て） | 確定次第開示<br>（注2）     | 確定次第開示<br>（注2）             | —       | —           |
| 配当金・分配金総額           | 確定次第開示<br>（注3）     | 確定次第開示<br>（注3）             | —       | —           |

|               |  |                |   |   |
|---------------|--|----------------|---|---|
| 配当金・分配金の支払開始日 | 配当金支払開始：<br>2022年2月15日<br>分配金支払開始：<br>2022年3月25日<br>(注4) | 確定次第開示<br>(注4) | — | — |
| 株主への配当の原資     | 利益剰余金  | 利益剰余金          | — | — |

(注1) JDR の保有者に対する実際の円貨分配金額は、米ドル建て普通株式配当金を単純に円換算した金額とは異なります。計算の詳細は(注2)をご参照ください。

(注2) 株主(信託受託者を含みます。)への配当は、上記の通り1株当たり0.25ドルを予定しており、信託受託者は、受領した当該配当金から米国における源泉所得税を控除した後の金額を円貨に変換し、変換された円貨総額から分配金支払いに関する手数料を控除した残額を、JDRの総口数で除す方法により信託分配単価(1円未満の端数は切り上げます。)を算出し、これを基準として算出する信託分配額から日本における源泉所得税(所得税については二重課税調整が行われます。また、地方税を含みます。)を控除した残額を、JDRの保有者に分配します。分配金支払いに関する手数料は、変換された円貨総額を本有価証券信託受益証券の総口数で除して得られる額のうち1円未満の端数に相当する額にJDRの総口数を乗じた額(消費税等が含まれます。)を上限とします。

(注3) 株主(信託受託者を含みます。)への配当の総額は、0.25ドルに発行済普通株式の総数を乗じた金額であり、2021年9月30日時点の発行済普通株式の総数(17,891,800株)で計算すると4,472,950ドルとなります。

(注4) 株主(信託受託者を含みます。)への配当金の支払開始日は、①第1回目の配当金については2022年2月15日であり、②第2回目の配当金については2022年の第3四半期中の取締役会が別途決定する日を予定しております。①第1回目の配当金を原資とするJDRの保有者に対する分配金の支払開始日は、2022年3月25日を予定しております。

## 2. 理由

当社の取締役会は、配当金の支払いを継続的に業績に連動させるための配当方針を採択しました。将来において、配当金の額は取締役会で検討され、通常、当社の、Non-GAAP 指標に基づく通期純利益(注5)の額に基づいて決定されます。各会計年度の配当目標額は、当社の前会計年度の Non-GAAP 指標に基づく通期純利益の約50%に相当します。当社は、将来において、12月31日の事業年度末の後で、2回に分けて支払うことを予定しています。この配当方針は、当社の取締役会の裁量により、将来の配当金の支払いを中止することを含め、いつでも変更又は終了することができます。

(注5) 株式報酬費用とその税効果を含めずに計算した純利益

以上